

## 記入例の解説

- ① 「日付欄」には、届出書を窓口に提出する日付を記入してください。
- ② 「届出者欄」には、届出者の住所、氏名を記入してください。  
建築行為の場合の届出者は原則として建築主になります。
- ③ 「都計法第 58 条の 2 第 1 項の規定による行為の欄」には、該当する行為に○をしてください。
- ④ 「行為の場所欄」には、行為を行う場所の地名地番を記入してください。
- ⑤ 「行為の着手及び完了予定日欄」には、行為に着手及び完了の予定日を記入してください。なお、着手予定日は、届出日の 30 日以後になります。
- ⑥ 「行為の種別欄」には、該当する行為に○をしてください。
- ⑦ 「敷地面積欄」には、敷地面積を記入してください。
- ⑧ 「建築又は建設面積欄」には、原則として建築基準法による建築面積を記入してください。
- ⑨ 「延べ面積欄」には、原則として建築基準法による延べ床面積を記入してください。
- ⑩ 「高さ欄」には、建築物等の地盤面からの最高の高さを記入してください。
- ⑪ 「用途欄」には、建築物等の用途を記入してください。
- ⑫ 「かき又はさくの構造欄」には、敷地の道路に面する側にかき、さく、塀等をつける場合は具体的な構造を記入してください。
- ⑬ 「建築物等の用途の変更欄」には、建築物等の用途を変更する場合に、変更部分の延べ床面積や変更前及び変更後の用途を記入してください。
- ⑭ 「建築物等の形態又は意匠の変更欄」には、建築物等の形態や意匠を変更する場合に、変更内容を具体的に記入してください。
- ⑮ 「建築物等の形態、色彩への配慮欄」には、配慮をする内容を具体的に記入してください。
- ⑯ 「屋外広告物の設置の有無及び形態、表示面積欄」には、屋外広告物を設置するか、しないかを記入してください。屋外広告物を設置する場合は、形態、高さ、色彩、表示面積等を具体的に記入してください。
- ⑰ 「代理人欄」には、代理人または連絡者の住所、氏名を記入してください。連絡先の電話番号を必ず記入してください。